



平成 28 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 C E O 松 浦 勝 人  
(コード番号：7860 東証第1部)  
問 い 合 わ せ 先 代 表 取 締 役 C F O 竹 内 成 和  
T E L 03-5545-9200

## 業績予想の修正に関するお知らせ

本日付で公表した「当社の100%子会社による孫会社株式の追加取得(100%子会社化)及び特別利益計上に関するお知らせ」の内容及び最近の業績動向を踏まえ、平成28年3月期通期の連結業績予想を精査した結果、平成27年10月29日に公表した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

○平成28年3月期 通期連結業績予想の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	151,000	4,200	2,700	600	13.97
今回修正予想(B)	154,000	6,800	5,500	4,200	97.72
増 減 額 (B-A)	3,000	2,600	2,800	3,600	
増 減 率 (%)	+2.0%	+61.9%	+103.7%	+600.0%	
【ご参考】前期連結実績 (平成27年3月期)	169,256	8,675	8,611	5,975	141.90

#### 2. 修正の理由

本日付で公表した「当社の100%子会社による孫会社株式の追加取得(100%子会社化)及び特別利益計上に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社UULAがソフトバンク株式会社から受領する20億円を特別利益に計上すること等に加え、以下の理由により平成28年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

- ・売上高は、主にマネジメント/ライブ事業において大型公演の観客動員数が好調だったこと等により、増加いたしました。
- ・営業利益は、全社的に売上総利益率の改善に取り組んだこと等に加え、映像事業における映像パッケージ作品の販売が計画を上回ったこと、さらに、音楽事業で利益率の高い作品の販売が好調に推移したこと等を主な要因として、大幅に増加いたしました。
- ・当期純利益は、営業利益の増加に加え、前述のとおり特別利益を計上することを主な要因として、大幅に増加いたしました。

なお、期末配当予想については、「利益配分に関する基本方針」(連結配当性向35%以上、1株当たりの年間配当金の最低水準50円)に基づき、本件業績予想の修正による見直しは行いません。

以 上

#### ※業績予想に関する注意事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。特に当社グループの事業領域は、一般的な経済状況以外にも業績に影響を与えうる要因が数多く存在しているため、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。